

登別中学校 学校適正配置に関する地区別検討委員会 第1回まちづくり部会 議事録

日時 令和4年4月17日（日）10時00分

会場 登別市婦人センター講堂（2F）

出席者 （委員）成田委員、川西委員、須賀委員、工藤委員

（事務局）【教育部】堀井部長、近間総括主幹、蓬田主査

【総務部】井上次長、大澤総括主幹

【観光経済部】服部総括主幹

○事務局 時間となりましたので、これより「登別中学校 学校適正配置に関する地区別検討委員会」の第1回まちづくり部会を開催いたします。

本来は部会長が議事進行を行うところではありますが、部会長が選出されるまでの間は、事務局で進行を行わせていただきます。

議事に入る前に、本日お集まりの皆さんをご紹介しますと思います。事務局から順番にお名前をご紹介します。その場で簡単にご挨拶をいただければと思います。

それではご着席の順で紹介させていただきます（順次紹介）。

（委員紹介後）それではさっそくお配りした会議次第に基づき議事を進めさせていただきますが、議事に入る前に、この部会の位置付けや趣旨について若干説明させていただきます。

教育委員会では、昨年8月に、「登別市小中学校の適正規模・適正配置の指針～将来における小中学校のグランドデザイン～」を策定し、今後35年間における市内の小中学校の配置のあり方をお示しました。

この中で、登別中学校については、令和3年度から7年度までを期間とする第1期中に、幌別中学校と統合することを想定しました。

その後、登別中学校区では、保護者や地域住民有志の皆様により、地区別検討

委員会が組織され、昨年10月から3回にわたって、登別中学校の今後のあり方や統合の是非に関し検討するほか、委員会主催で保護者や在校生との意見交換などを行ってきました。

委員会では、当初より、教育環境とまちづくりの両面から議論を行うことを想定し、まずは教育的観点から検討を行い、その後にまちづくりの観点から検討を行うことを想定しておりましたが、議論が輻輳し、なかなか検討が進まない状況となりましたので、先月開催した第3回地区別検討委員会において、教育環境とまちづくりの両部会を設置し、それぞれ議論を進めることとしました。

このまちづくり部会では、まちづくりの側面から、登別中学校の今後のあり方や統合の是非に関し検討を進めることとなります。

それでは、会議次第にしたがって進めさせていただきます。会議次第2は「部会長の選出」についてです。部会には部会長を置き、部会長の議事進行で議論を進めていくこととなります。それでは、部会長の選出について、委員の皆様から推薦等がありますでしょうか？

○委員 工藤委員を推薦します。

○委員 違う方がされたほうが良いと思います。

○委員 事務局案はあるのでしょうか。

○事務局 自薦、推薦が原則となりますので、仮に推薦が無い場合の案はありましたが。

○委員 今後の会議日程のことを考えると少し負担が大きいように感じます。

○事務局 月1回程度、会議を実施していくような形になります。

○委員 工藤委員を推薦する声がありましたが、もしご本人が固辞されるのであれば、まちづくりに取り組んできた成田委員がよいかと思います。

○委員 そうであれば成田委員でも結構です。

○事務局 皆様いかがでしょうか。成田委員にお願いしてもよろしいですか？

(異議なしの声あり)

○事務局 それでは、成田委員に部会長をお願いしたいと思います。部会長をお務めいただくにあたり、成田委員より一言ご挨拶いただきたいと思います。

○部会長 皆さん、おはようございます。大変な役を担うことになりました。皆さんと同じく地元出身です。本日はこのような時間ということもあり、お子様がいらっしゃる世代は欠席となっております、全員が60歳以上となっております、子育ても終わりました、それぞれがそれぞれのところで頑張っているという世代です。

本来であれば、若い世代に引っ張っていただきたいという思いもあります。うまくまとめ上げられるか分かりませんが、よろしく願いいたします。

それでは、会議次第に沿って進めさせていただきます。会議次第3は、「今後の進め方(案)について」です。事務局より説明をお願いします。

○事務局 (事務局より資料に基づき説明)

○部会長 事務局より案が提示されました。観光まちづくり協議会は、情報発信拠点施設を建設するために協議を続けており、話し合いのベースがありますので、協議会の意見を聞いてみてはどうかという話ですが。

○委員 観光まちづくり協議会というのはどのような組織なのですか？

○事務局 市長、登別国際観光コンベンション協会会長、登別温泉旅館組合組合長、登別商工会議所会頭で構成する「観光まちづくり円卓会議」という協議体がありまし

て、こちらは観光のまちづくりに関し協議する組織体なのですが、実質的な議論を行うため、その下に設置されたのが観光まちづくり協議会になります。

○委 員 メンバーは何名ぐらいなのでしょう？

○事務局 町内会や商店街など、登別地区や登別温泉地区に関わる団体からの選出委員で構成されており、総勢12～13名だったかと思います。

○委 員 登別温泉の関係団体は入っていないのでしょうか？

○事務局 登別国際観光コンベンション協会や登別温泉旅館組合がメンバーに入っています。

○委 員 登別温泉地区連合町内会はメンバーに含まれていないのでしょうか？

○事務局 町内会関係については、登別地区連合町内会に参加いただいているところです。

○委 員 そうすると温泉地区の意見があまり反映しないのではないのでしょうか。そうであれば、観光まちづくり協議会だけでなく、コンベンション協会や旅館組合からも話を聞いてはどうでしょうか？

○委 員 コンベンション協会や旅館組合は観光まちづくり協議会のメンバーに含まれているので、協議会を通して意見を聞くことができますと思いますが。また、この部会にも、温泉地区出身のメンバーが多く含まれていますし。

○事務局 事務局案としては、観光まちづくり協議会と意見交換という提案をさせていただきましたが、委員がおっしゃるように、コンベンション協会や旅館組合との意見交換が個別に必要ということであれば、部会として、観光まちづくり協議会とは別に、協会や組合から話を聞く機会を設ける方法もあろうかと思います。

○委 員 そのようにお願いします。

○事務局 コンベンション協会を対象にすれば、ある程度網羅されることになるのではと思いますが。

○委 員 コンベンション協会だと旅館組合が入りません。

○事務局 コンベンション協会、旅館組合両者を対象に話を聞く機会を設けるということで調整してはいかがでしょうか？

○部会長 そのような形でよろしいでしょうか？

(異議なしの声あり)

○部会長 それではそのような形で進めていくということでお願いいたします。

○部会長 最後に会議次第4の「その他」について、事務局より何かありますでしょうか？

○事務局 次回についてであります。次回、先ほど申し上げましたとおり、行政でまちづくりを担当する市の総務部企画調整グループから、行政が考える今後のまちづくりの方向性や登別中学校区で学校が果たしてきた役割、仮に統合した場合の影響等を説明し、それをもとに意見交換したいと思っております。日程については、5月15日日曜日、時間は本日同様10時からと考えております。

○委 員 一点よろしいですか。なにゆえ今日のこの時間になったのか。日曜日の10時といえば、旅館がチェックアウトで一番忙しい時間帯です。

○部会長 都合の良い時間帯というのは、それぞれの立場で違うのだらうと思いますが、

事務局に何か考えはありますか？

○事務局 委員の皆さんが出来る限り出席しやすい時間帯に設定させていただきたいと思います。

○部会長 他に事務局から何かありますでしょうか？

○事務局 さきほど申し上げたように、今回は企画調整グループの方から、まちづくりの方向性などを説明させていただくのですが、より深い議論を行うためにも、企画調整グループの方から、次回資料のアウトラインを説明してもらい、事前に意見交換したいと思うのですが。

○部会長 それでは次回資料のアウトラインについて説明をお願いします。

○事務局 (事務局：企画調整グループより資料に基づき説明)

○部会長 よろしいでしょうか？

○委員 登別温泉小学校や中学校の統合の結果を検証してみてもいいのではないかと思いますがいかがでしょうか。振り返ってみた時に、統合は子どもたちにとってどのような影響を及ぼしたのか、そのような検証を行ってみてはどうでしょうか？

○事務局 その部分は教育環境部会で話すことになります。まちづくり部会はあくまでもまちづくりにおける中学校というテーマに焦点を絞って話していくことになります。

○委員 この部会で話し合うのではなく、教育環境部会で話をすることですね。

○事務局 はい。教育環境部会の範疇になってこようかと思ひます。

○委員 こういう意見があつたということはお伝えいただければと思ひます。

○事務局 お伝えします。

○委員 次回までに教育委員会にお願いしたい資料があります。いま登別中学校にどの程度の経費を要しているのか資料を用意いただければと思ひます。教員の人件費は都道府県負担ですので、施設維持に係る部分が中心になろうかと思ひます。次回までに資料を用意いただければと思ひます。

○事務局 次回までに用意いたします。

○委員 市の方にお聞きしたいのですが、登別市の基幹産業はいずれの業種と認識されていますか？

○事務局 一般的には観光産業が基幹産業だとおっしゃる方が多いと思ひますし、登別市にとっては、やはり観光産業が象徴的な産業であらうと思ひております。ただ、登別市民が従事している産業という観点で見ると、当然、観光業も相当数いらっしゃいますが、登別市の西側にお住まいになられている方で考えれば、室蘭市などで他産業に従事している方も相当数いらっしゃいますので、住んでいる地域によって温度感は相当違ふのだらうと思ひます。ただ、他自治体からの見え方も含め、一般的なイメージで言えば、観光産業が象徴的な産業になるのだと思ひます。

○部会長 他にありませんでしょうか？

(なしの声あり)

○部会長 それではこれで第1回まちづくり部会を終了します。皆さん、お疲れさまでした。